# FURUTECH

## Review

Audio Accessory

2013 SPRING 148 - JAPAN

## Alpha Line-Plus

ADL

SPEC●導体:無酸素銅 OCC(超低温+特殊電磁界処理+Process処理)●構造:2プレート●絶縁体:発泡ポリエチレン●シールド:編組●プラグ:OCCに非磁性24Kをメッキ●取り回しやすさ:フルチック

### 高品質&高CPを追求した主軸モデル
### 高速なモニター調の生々しさを表現

PC-OCCに超低温&電解処理をした導体を用いたシールド構造で、絶縁体は伝送スピードが速い発泡PEを採用。プラグはフルテック製コレットチャックのFP-114(G)で、中心導体は導材の長棒に金メッキ、コレットチャック機構でスリーブは叩くとゆるくが、落ち着いた鳴りである。

●CD音源でテスト

CDのクラシックは引き締まったギケの音が朝河原周ホールエコーはややクールな質感を伝えてくる。ハイスピードで余分な膨らみはないが音数の多い、ある種のモニター調というべきサウンドである。ジャズもトリオがきちんと分離して、しかしホットに絡み合うのがよい。ポップスはまるで録音スタジオで聴いているような生々しさだ。

●ハイレゾ音源でテスト

ハイレゾのクラシックも楽器が見えるような音を、ハッキリはないが楽器そのものの太さを上手く引き出したピアノが出た。ジャズは、まさに音場へ入っているかのような表現でいる感覚に浸ってポップスは歌い手と聴き手の距離を近づけたような表現だ。